

# (一社) 日本肢体不自由者卓球協会

## 国際大会等派遣選手選考基準

一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会（以下、「協会」という）における国際大会派遣に係る選考基準について、次のとおり定める。

### 1 国際大会等派遣選考の適用期間

国際大会等派遣期間は、毎年1月1日から12月31日までの期間とする。

### 2 国際大会等派遣選手の要件

国際大会等派遣選手は次のいずれにも該当する者の中から、選考基準を満たす者を選考し派遣する。

- (1) 国際大会への参加を強く希望する者
- (2) パラリンピック及び世界選手権等の国際大会に於いて、メダル獲得又は入賞の見込みがある者
- (3) 協会の要請に基づき、合宿等主催行事などに原則参加できる者
- (4) 日本代表としての自覚を持ち、適切な社会性を兼ね備えている者
- (5) 各規程を遵守し、協会の指示に対し適切な行動を取ることのできる者
- (6) 合宿・国際大会に参加するうえで健康上の問題がなく心身ともに適した状態であること

### 3 国際大会等派遣の選考基準

#### (1) 選考基準

次のいずれも満たす者を選考する。

- ア 国際大会派遣希望者
- イ 国際大会派遣選手選考会における成績条件を満たす者

#### (2) 国際大会派遣選手選考会参加基準

- ア 国際大会派遣希望者
- イ 国際クラス別パラ卓球選手権大会における成績基準を満たす者
- ウ 当該年度の NT 選手

(3) 国際クラス別パラ卓球選手権大会の成績基準

男子	クラス1	クラス2	クラス3	クラス4	クラス5	クラス6	クラス7	クラス8	クラス9	クラス10
クラス別成績	ベスト8		ベスト8	ベスト8	ベスト8	ベスト4	ベスト8	ベスト8	ベスト8	ベスト4
女子	クラス1	クラス2	クラス3	クラス4	クラス5	クラス6	クラス7	クラス8	クラス9	クラス10
クラス別成績	ベスト4			3位	ベスト4	ベスト4		ベスト4	ベスト4	ベスト4

- ア 当該年度の NT 選手は国際クラス別パラ卓球選手権大会の成績に関係なく、選考会に参加することができる。ただし、国際クラス別パラ卓球選手権大会への出場を免除されるものではなく、国際大会出場等協会が認めた場合でのみ不参加とすることができ、事前に承認を得たうえで選考会に参加すること。
- イ 成績基準を満たした者が国際大会派遣希望者でない場合、選考会へは参加できない。
- ウ 各クラスの国際大会派遣希望者数を国際クラス別パラ卓球選手権大会の組み合わせと同時に発表し、出場クラス内に希望者が2名以下であった場合、国際クラス別パラ卓球選手権大会の成績基準は2位以上であることとし、そのクラスは選考会を実施しない。
- エ 国際クラス別パラ卓球選手権大会の成績基準内に希望者がいない場合、そのクラスは選考会を実施しない。
- オ 国際クラス別パラ卓球選手権大会の成績基準を満たしていない者であっても、将来性や国際競争力があると認められる者については、協会が認める場合に限り、選考会の参加対象になる可能性がある。

(4) 国際大会派遣選手選考会の成績基準

男子	クラス1	クラス2	クラス3	クラス4	クラス5	クラス6	クラス7	クラス8	クラス9	クラス10
選考会成績	上位4名		上位4名	上位3名	上位3名	上位2名	上位5名	上位4名	上位4名	上位2名
	計31(最大)									
女子	クラス1	クラス2	クラス3	クラス4	クラス5	クラス6	クラス7	クラス8	クラス9	クラス10
選考会成績	上位2名			上位1名	上位1名	上位1名		上位2名	上位1名	上位2名
	計10(最大)									

- ア 選考会成績基準を満たしていない者であっても、パリパラリンピックに向けて有望であると認められる場合は、最大2名までを推薦することができる。

#### 4 その他

本基準に定めない事項については、協会強化委員会で協議のうえ、会長が決定する。

#### 附則

この基準は平成30年11月より適用する。

一般社団法人 日本肢体不自由者卓球協会